

## 労さんと私

明るくて、積極的な人

名前：グエン シ ドーン

学籍番号：7512120

グループ：めがね K

### 1 印象文

“授業の5回＊90分”人間の人生と比べるとわずかの時間ですが、その時間で一人に多くの印象を残るのに十分だと思います。

日本に来てから中国人とかなり多く出会ったんですが、その人たちは共通点はもちろん、自分自身の個性も持っています。労さんと会って同じグループになって時点から労さんの自分の個性は私にたくさんの印象を残っています。労さんは日本に来たばかりですが私の3年前の来たばかりのときとかなり違って、私はアルバイトの職場の人以外ほとんど誰も話さない。だが労さんは積極的で私たちと初めて会ったが自分からいろいろなことを話しかけたり相手のことを聞いたりすることをしました。日本語の聞く、話すの能力まだ足りない労さんは相手にちゃんと自分の伝えたいことを言語が足りないなら手振り身振りや相手がわかるように頑張った姿を見た私はとても印象です。そして、日本語はもちろん私と同じアルバイトの職場のベトナム人の皆さんをびっくりさせるのにベトナム語も簡単なあいさつの単語も勉強しました。だからこそ伊さんから私たちと本気に友達になりたい気持ちをよく感じていました。

### 2 労さんに特に聞きたいテーマ

前回の授業で労さんに対しての自分の印象を伊さんに伝えて、自分の印象と労さんの本当の性格、考え方の違い点がありませんでした。その後労さんのことをもっと分かるようにインタビューをして、たくさんのお互いに話しましたが、私は労さんの交換留学生としての初めて日本に住んでいることをとくに興味があります。なぜこんなことについて興味を持っているのかという。労さんを見て自分の3年前日本に来たばかりのころを思い出しました。そして、労さんは自分と同じ生活を送ったかあるいは交換留学生だから違う生活を送るかを疑問を持っていました。だから、私が労さんに特に聞きたいテーマは交換留学生の生活と決めました。このテーマに関するの労さんの国からどんな方法で交換留学生を選んだか、そして日本にどんなことを学ぶかやどんな生活を送ってほしいかなどを聞きたいと思います。

### 3 話し合いの結果

#### ① 6月13日の話し合い

この日、私と労さんが304号室に行って労さんとは大学生活や留学して思ったことなどを話しました。前回、佐藤さんと話し合いのとき相手が日本人なのにちょっと話しにくかったので今回、外国人の二人同士の日本語がまだ足りないのできっと話し合いもなかなか難しいかなと思ったんですが、そうでもない外国人同士だからこそお互いに相手の言いたいことを分かりやすかった。だからとてもさわやかな雰囲気でした。

日本に来て大変なことを日本語や日本の文化まだ慣れていないなどいろいろあったが労さんの自分の性格は積極的な人間そして先輩からいろんなことを教えてくれたのでそれを乗り越えて楽しい交換留学生の生活を最後まで送って行きたいと話しました。労さんは日本に来てまだ3ヶ月ぐらいでしたが労さんの今秋田大学に在学する先輩が車を持っているので毎月少なくとも1回ぐらい遠いところを旅行に行くという予定があるが言ったがそれはすごいと思います。私は3年間日本に来たが東京、大阪、秋田そして受験するため金沢県しか行けなかった。さらに、中国人の留学生たちが暇なときはいつも買い物をして料理を作って一緒に食べたらしい。交換留学生はほとんどアルバイトをしない毎日授業が終わったら漫画を読んだりアニメを見たりすると労さんが言われたが労さんは自分の生活費などを自分で負担しようと思ったから、そしていろいろなことを挑戦したいのでアルバイトを始めました。周りの環境に影響されないで自分が自分に良いことをするという労さんはとても素晴らしいと思います。それから、私と労さんは授業の内容に関する話し合いました。労さんが前期は17単位とろうと思ったがそのうち1/3が日本語の授業でした、彼女たちは卒業まで日本語の能力が高級（N2レベル）をとらなければならないらしい。でも面白いことは労さんの専攻は日本語ですが最初は大学を受験する前に日本語を勉強つもりなかった、大学に入って学びたい学科を入れなかったので日本語の専攻に選びたらしいでした。だが彼女はだんだん日本語、そして日本の文化に関する興味をもって日本に留学すると推薦できるまで熱心に勉強しました。

## ② 月27日の話し合い

前回はいろいろなことを話し合いましたので逆に今回は話しテーマが少なかったですがまたさわやかな雰囲気でした。今回の話はほとんど旅行に関する話でした。労さんは前回で言ったように日本に来てまだ3ヶ月ぐらいですが東北地方はほとんど行きました。秋田県内の角館はもちろん青森県の広前市も桜祭りを見に行きました。そして岩手県の盛岡市も冷やしラーメンを食べに行った、山形県の蔵王の火口湖も見学に行ったなどいろんな有名なところに先輩が連れて行きました。確かに労さんたちは日本に留学するのはたった1年間だけなのでできるだけたくさん行った方が今後後悔しないと思います。それから私と労さんは今自分のアルバイトについて話しました。始まったばかりなのでいろいろ大変なことがあったと話しましたが、労さんはいつも笑顔で積極的な人なのできっと乗り越えると思います。

## 4 まとめ

労さんは話し合いの中で質問に対することを一つ一つ正直に、丁寧に答えてくれたので話していて居心地が良かったです。

また、労さんと二人の外国人なのにさわやかな雰囲気です。話せることは労さんが笑顔で積極的に話し合うためだと思います。時々私からどんなことを聞こうかなと課題がないときは労さんから声をかけて自分のことそして私のことを話し掛けて助かりことが多いです。だからこういう性格でこの人はどこにいても友達が多くてどんな困ることがあっても乗り越えれると思います。

## **5 授業について**

### **5.1 文化、コミュニケーションとは**

私にとって文化、コミュニケーションは人と人との関係を表す事わらだだと思います。そこで人がその相手について交流したり情報を発し合い、受け取り合いする交わりである。

### **5.2 授業について**

この授業では留学生はもちろん日本人の同じの学部野学生あるいは違う学部の学生とコミュニケーション、交流をしてさまざまな人が私の一回もない考えのことを考えていたり、文化の違いがあつたりすることをはっきり感じています。確かに普通の生活の中で友達などの人と話すとき相手を理解する機会が少ない。相手がどんな考えを持っているのか、相手が私のことをどう考えのかを時々私たち相手からもらったことを違うことを多くと思います。ですが、この授業は相手の考えことしっかり分かってそしてそれぞれの個性や性格、その背景となった文化を大切にその人たちに接していこうとても良いチャンスだと尾もいます。